12月のほけんだより

令和６年１２月発行
五日市すみれこども園

早いもので、今年も後１か月となりました。気温もぐっと下がり、冬到来という感じですね。
今年は、１１月まで暑さが続き、秋を通り越して冬になってしまいました。寒暖差が激しいため、体調を崩す園児もたくさんいました。１１月の中旬頃からは、胃腸炎が流行し始めました。また、近隣の地域では、インフルエンザが流行し始めています。冬の感染症を予防するため、園では丁寧な手洗いや咳エチケットなど日々声掛けを行っています。ご家庭でも体調管理に十分な配慮をお願いします。

≪１２月の健康目標≫
冬の感染症を予防する

≪１１月の感染症情報≫
胃腸炎・・・１０名
突発性発疹・・・１名

小児救急でんわ相談

急な発熱・頭をぶつけた・嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら

#8000

【園で嘔吐があった場合の対応について】

保育中に嘔吐があり、服や寝具が汚れた場合、感染予防の観点から園で洗わず、ビニールに入れてそのまま返却することとガイドラインで決められています。ご自宅で消毒・洗濯をしてもらうことになることをご了承ください。
消毒方法は、下記を参考してください。
ご協力お願い致します。

おねがい

年末年始の急病は？

年末年始は、ほとんどの病院が休診になります。
お子さまの急な発熱やケガに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診察時間と休診日を確認しておきましょう。また、帰省先や外出先の救急病院の情報も把握しておくと安心です。

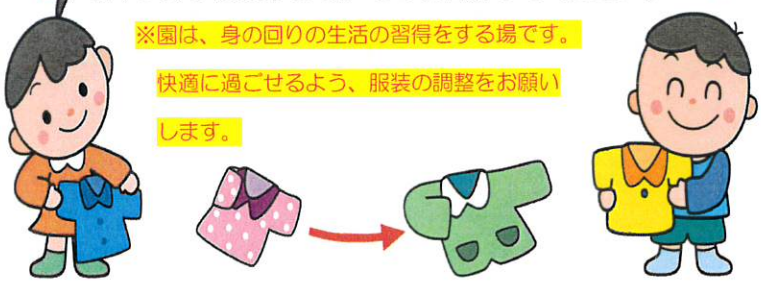
知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

1. 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
2. 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
3. おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
4. さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。

園での服装について

- 園は床暖房がついているので、厚手（裏起毛）のトレーナーなどは熱がこもり汗をかきやすく、逆に体を冷やしてしまう可能性があります。戸外に出る際は上着を羽織るので、中は薄手の服で十分です。
- 下着は、半そでシャツが好ましいです。また、ロンパースは、トイレトレーニングの妨げになりますので、歩けるようになったらシャツに移行することをお勧めします。
- 袖やズボンが長すぎないものを着用してください。

※園は、身の回りの生活の習得をする場です。
快適に過ごせるよう、服装の調整をお願いします。